

大平議員 国連会議で ヒロシマの心を世界に届けて

歴史的条約を力に核兵器全面廃絶の実現を



人類史上初の核兵器禁止条約を締結した国連会議に、大平喜信衆議院議員が日本共産党代表団の一員として出席し、昨日9日に帰国しました。(写真)

大平議員は、「広島出身の日本共産党国会議員として、被爆者や世界からの参加者の一言一言をあらためて胸に刻み、条約がもつ法的規範の力にしっかりと依拠しながら、被爆国日本の政府の姿勢を変えていき、また、安倍政権を終わらせ、新しい野党と市民の共同による「非核の政府をつくっていく国会内外のたたかいへと、その先頭に立ってがんばる決意です」と語っています。

政府の姿勢を変えていき、また、安倍政権を終わらせ、新しい野党と市民の共同による「非核の政府をつくっていく国会内外のたたかいへと、その先頭に立ってがんばる決意です」と語っています。

豪雨災害 被災現場に駆け付け対策 日本共産党

現在でも甚大な被害をもたらしている九州豪雨の被災者への救援活動に、日本共産党は全党挙げて取り組んでいます。

中国地方では、今月5日の未明から朝にかけて広島県北部、島根県西部を中心に大雨が降り、広島市安佐北区で死者一人を出すなど大きな被害が発生しています。

これに対し、各地の地方議員、小選挙区候補を先頭に機関・支部が被害の調査と救援活動に全力を挙げてきました。(写真は、島根県浜田市金城町の災害現場を調査する衆議院島根2区のむこせ慎一予定候補)



総選挙勝利へ「党員拡大全党総行動」(15日～20日)の成功へ



党中央は、7月末までの「総選挙躍進に向けた党勢拡大」の成功へ向けて、15日から20日の間を「党員拡大全党総行動」を呼びかけています。

中国ブロック各地の党組織は、この呼びかけに応じて総決起しようとしています。衆議院比例予定候補の垣内京美氏も「街頭宣伝」「つどい」「党勢拡大」の先頭に立っています。(写真は、垣内京美氏と、池橋陽子岡山市議補選予定候補)

7月21日のブロック一せい宣伝・党の風を吹かせよう